

平成 24 年 3 月 2 日

各 位

昭和ホールディングス株式会社  
代表執行役社長 重田 衛  
昭和ゴム株式会社  
代表取締役社長 渡辺 正

### 新分野(各種免震技術)事業にかかる 新製品初受注のお知らせ

当社は、既に平成 24 年 2 月 10 日にお知らせさせていただきました通り、ニューズポリマー社の生産設備および各種免震技術等の知的財産の取得をいたしました。このことにより当社グループのゴム事業を行う連結子会社昭和ゴム株式会社(以下、昭和ゴム)及び Showa Rubber (Malaysia) Sdn.Bhd. においてこれらの新技術を獲得・利用することが可能となり、これを基に昭和ゴムにおいて、新分野に進出・企業化をいたしました。

(この件につきましては、2012 年 2 月 17 日適時開示にてご報告しておりますので詳細につきましては、<http://www.showa-holdings.co.jp/company/irfile/sh20120217.pdf>をご確認ください。)

当該お知らせの中では、新分野において昭和ゴムは 3 年後に年間 5 億円の売り上げを目指し、初出荷を平成 25 年 3 月期第 2 四半期とすることを目標としておりましたが、この度、予定より早く 2 月末に初の受注が決定し、3 月中にも初出荷が見込まれる状況になりました。この度の受注は金額的に小さく、業績見通しに影響を与えるものではありませんが、想定外に早期受注を獲得したことにより、お知らせに記しておりました初出荷の予想が早まることとなりましたので改めまして皆様にお知らせするものです。

当該分野は、今後、国内市場で成長が期待される制震ゴム技術(耐震技術)ならびに、海外市場で期待される、橋梁や道路などのインフラ整備に関わる各種免震技術が核となります。今後とも、従来事業に加えて、当該新技術分野を活用して、事業の発展ならびに、株主価値の向上に取り組んで参る所存です。



茨城県 常陸大宮工場

市場の皆様、顧客の皆様におかれまして、当社のゴム事業の新しい事業につき、温かいご厚情とご愛顧を伏してお願いいたします。

以上